



# 志高く!

校訓 **学び 磨き  
思いやる**  
合い言葉  
「麻生中ABCD+」

◆麻生中学校だより◆  
Tel 80-8070  
Fax 77-0840  
http://www.sopia.or.jp/n-asojh/  
行方市南327の3  
令和2年1月16日発行  
令和元年度 第21号

### ◆合格祈願の「ヤマコウバシ」!◆

新年、明けましておめでとうございます。本年もよろしくお願ひ致します。第三学期が始まり、一週間が過ぎました。既に私立高校の入試が始まり、3年生にとっては、本格的な受験シーズンの到来となりました。

先日、北浦地区に在住の塙さんという方が来校され、「ヤマコウバシ」という木を届けてくださいました。塙さんは、これまでも、ガマズミやフユザキヒイラギ、寒椿、ロウバイなど季節の花を届けてくれています。今回、頂戴した、「ヤマコウバシ」は、右下の説明書きにも記したとおり、寒さが増し周りの落葉樹が既に葉を落としている状況でも、葉を落とすこと無く、新芽が出て春先に花が咲いた段階で初めて葉を落とすという特性をもった植物です。

このことから、「運が落ちない、花が咲くまで落ちない、縁起が良い」木とされ、受験生のお守りとして配っている神社もあります。この度、谷田川先生、志藤先生、箕輪さんが、この葉を入れた枝折り型のお守りを心を込めて作ってくれました。

そして、15日の全校朝会にて3年生代表の荒井樹さんに渡しました。この取組が、素晴らしい結果につながることを祈っております。頑張れ、3年生!!



### ◆ヤマコウバシ(山香ばし)◆

さわやかな香りから、「山で香ばしい」を連想させ、そのことが名前の由来となったといわれています。

この木は枯れているのではなく、「新芽が出るまで、枯れ葉が落ちないで冬を越す。そして、花が咲いたら葉が落ちる。」という特徴をもった不思議な木なのです。

寒い冬でも葉が落ちないので、「運が落ちない、縁起の良い木」とされており、受験生のお守りとして、配っている神社もあるほどです。

麻生中の受験生の皆さんも、この木にあやかって粘り強く頑張り、「合格」という素敵な花を咲かせてくださいね!



### ◆「ノロウイルス」対応研修◆

1月9日(木)、「ノロウイルス」感染予防及び対応を考慮した職員研修を行いました。保健主事の山本先生と養護教諭の谷田川先生が講師となり、予防のためのポイントや実際に感染者が出てしまった場合の対応の仕方について確認しました。また、給食主任の小島先生からは、給食時に嘔吐で食器等が汚れた際の対応について説明がありました。ご存じのとおり、ノロウイルスは主に冬場に多発し、11月ごろから流行がはじまり12月~2月にピークを迎えます。



感染力が非常に強く、少量のウイルスでも感染・発症します。清潔な環境を維持すると共に、日ごろのうがいや手洗いを励行することが重要です。

### ◆「麻生中生らしさ」とは?◆

生徒集会等で、「麻生中生らしくしましょう。」という発言をよく耳にします。しかし、1年生や新しく来られた先生には、今一つしっくりこない部分もあるのではないかと考え、「先輩たちから受け継いだ、麻生中生らしさと何か?」という宿題を生徒会役員の皆さんに出しておきました。そして、1月14日(火)に、第一回目の話し合いを行いました。生徒たちからは、「明るく礼儀正しい」、「当たり前のことをしっかりできる」などの意見が出されました。全員の考えを集約し、それを基に、来る1月22日(水)に再度、話し合いを行うことになっています。同時に、後期生徒会のスローガンを決定し、全生徒に奨励していくという取組も行っています。



### 編集後記

新年、明けましておめでとうございます。令和2年の幕が開けました。旧年中は様々な本校教育活動に際しまして、数々のご支援・ご協力を賜り、まことにありがとうございました。3学期は、年間で最も短い期間となりますが、進級、進学等、生徒にとっても保護者の皆様にとっても重要な学期となります。全職員一致団結し、頑張ってお参りますので、これまでと変わらぬご支援・ご協力をいただけますようよろしくお願い申し上げます。(文責:栗原秀雄)

